

H 2 8 年 度  
「患者と家族のがん研究基金」実績報告会  
Cancer Research Funds for Patients and Family

プログラム抄録集

日 時 平成 29 年 6 月 9 日

午後 6 時 3 0 分 (総会終了後)

場 所 千葉県文化センター 5 階セミナー室

主催 NPO 法人 医療・福祉ネットワーク千葉

## ～次 第～

◇ 開会の辞 竜 崇正 (理事長)

◇ 司会・成果発表座長 高野 英行 (千葉県がんセンター診療部長)

### 1、『Web上への「がんカフェ」構築の試み』

千葉大学医学部附属病院 地域医療連携部 真原 仁

患者中心の医療介護情報連携基盤 SHACHI を用いて web 上に「がんカフェ」を構築した。システム構築に先立ち、実際のがんカフェ・サロンに訪問した。「がんカフェ」に対して主催者側や参加者側が何を求めているかを調査し、web 上へ「がんカフェ」を開くことのメリットや問題点などを整理した。整理された問題をもとに web 上への「がんカフェ」を構築し、SHACHI への組み込みのテストを行った。このシステムの構築と今後の運用について発表する。

### 2、『地域包括ケアと地域医療構想』

千葉大学医学部附属病院 地域医療連携部 木暮 みどり

がん患者及び家族の地域での医療を支えるために「千葉県地域連携の会」の開催と患者向け退院支援の案内冊子「お家へかえろう みちしるべ」を作成した。本会では「地域包括ケアと地域医療構想」の講演後、「退院支援の強化」「在宅復帰の推進」について事例検討を行い、参加者それぞれの立場で如何に次の療養場へ診療・看護・ケアを継続させていけるかをディスカッションした。

### 3、『小児骨肉腫患者における薬剤感受性予測マーカーとしてのゲノムコピー数異常の有用性の検証』

国立がん研究センター中央病院

骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 岩田 慎太郎

我々は本研究助成金を利用し、千葉県がんセンターで治療を受けた 20 例の小児骨肉腫症例のゲノムコピー数解析を実施した。既存の 30 例のデータと統合解析を行い、各症例における化学療法感受性との関係を検討した。その結果、化学療法不奏効群 20 例に特異的なゲノムマーカーとして 12q14 領域の増幅が同定された。本領域内に存在する *CDK4* 遺伝子の腫瘍における発現を real-time PCR で測定したところ、12q14 増幅を持つ 5 症例において *CDK4* はその他の症例と比較し有意に高発現していた。

#### 4、『食道癌患者における circulating microRNA-1246 の新規サロゲートマーカーとしての有効性の検討』

千葉県がんセンター 肝胆膵外科 星野 敢

エピジェネティクス機構である microRNA (以下、miR) についてこれまで多くの研究発表を行った。うち miR-1246 は食道癌患者において高い発現を認め、既知の腫瘍マーカーをしのぐ感度、特異度を有することを報告した。今回、miR-1246 発現が新規食道癌腫瘍マーカーとして有用であることを検証した。20 例の癌患者検体、健常者検体を用いて解析を行った。今回の検討結果を足掛かりとして、さらに今後の実臨床への応用を念頭とした解析を行っていきたい。

#### 5、『高発癌性ヘッジホッグ異常症に対する病態解明と治療法開発』

千葉大学大学院医学研究院 小児病態学 藤井 克則

ヘッジホッグシグナルは高度に保存された細胞増殖経路であり、リガンドの Hedgehog、受容体の PTCH 1、隣接タンパクの SMO、転写因子の GLI より構成され、本経路の異常は発癌と先天奇形を来す。我々は PTCH1 遺伝子変異により発症する Gorlin 症候群の研究を通じ、ヘッジホッグ経路が生体に及ぼす影響を多角的に研究してきた。現在形態形成解析と iPS 細胞を用いた先端医療を目指しておりその内容を概説する。

#### 6、『癌イメージングバイオマーカーとしての肝血流の臨床応用と発症メカニズムの解明』

帝京大学ちば総合医療センター外科 首藤 潔彦

##### (1) 健常例での検討 (n = 54)

肝血流 (BF) は年齢や性別, BMI, 心・肝・腎機能と BF との間に有意な関連性は見られなかった。

##### (2) 胃癌 (n = 273) と食道癌 (n = 71) の術後例の検討

術後再発例の再発時 BF は健常例と比較し有意な上昇が見られた。BF 計測日を起算日とした場合の予後の比較では BF 高値な症例ほど有意に予後不良であった。

##### (3) 結論

癌進行に伴う生体反応のサロゲートマーカーとして BF は臨床的に有用と考えられた。